

ゼミナールの履修について(メディア表現学科)

1. ゼミナール履修に関する注意事項

- 1) ゼミナールは1つ(1人の教員のゼミナール)しか履修できません。
自学科および他学科生受入可のゼミナールから1つを選択してください。
- 2) ゼミナール選択は、B!bb' s のアンケート機能により行います。
B!bb' s のログインには、「User ID」および「PassWord」が必要です。
- 3) パスワードを忘れた場合は、情報システム室で再取得の手続きを行ってください。
- 4) ゼミナールには、学科ごとに履修条件があります(裏面参照)。

2. ゼミナール決定までの手続き

ゼミナール説明会やゼミナール選択、結果発表等の日程は、教育支援課ホームページで確認してください。

なお、各教員が実施する説明会や面接には、必ず出席してください。

教員ごとの説明会日時や場所は、教育支援課ホームページの「ゼミナール紹介」をご覧ください。

- 1) B!bb' s のアンケート機能にアクセスし、希望するゼミナールを1つだけ選択してください。
登録期間中は何度でも変更できますが、同時に2つ以上の登録はできません。
- 2) 教員の指定する特定科目の修得等が、選考に利用される場合がありますので、注意してください。
- 3) 締切を過ぎてからの変更は、一切できません。希望するゼミナールを慎重に検討したうえで選択してください。
- 4) 登録するゼミナールの希望理由、自己PR、研究目標などを1,000字以内で入力してください。
- 5) ゼミナールの定員は、メディア表現学科『11名』ですが、若干名の増員が認められる場合があります。第1回希望調査の結果、希望学生が『定員数』以下であった場合には、原則として希望通りに決まります。希望した学生が『定員数』を超えた場合は、ゼミナール担当教員が選抜を行います。
- 6) ゼミナール選択の結果は、ゼミナール決定者のみ教育支援課ホームページに掲載します。第1回希望調査で選抜に漏れた場合は、定員数に達していないゼミナールを対象に、第2回希望調査を行います。
- 7) 第2回の希望調査も1)~6)と同じルールで行います。
- 8) 第2回の希望調査でゼミナールが決定しなかった学生は、『定員数』に達しないゼミナールを対象とし、学部教務委員会が面接をしてゼミナールを決定します。なお、学部教務委員会による面接に応じなかった場合、2018年度にゼミナールを履修することができなくなります。

※ゼミナールの履修に関して不明な点は、教育支援課窓口でお尋ねください。

教育支援課ホームページ <http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu/>

2014年度以降入学者ゼミナール履修条件

《履修のてびきより抜粋》

メディア表現学科

▽ 履修条件のある科目は、次のとおりです。

- B. 「ゼミナール」は、48 単位以上（※）の単位を修得後、履修可能です。
- C. 「卒業研究」は「ゼミナール」を修得後、履修可能です。
- D. 「卒業研究」は、90 単位以上の単位を修得後、履修可能です。

（※）2 年生秋学期（4セメスター）終了時点の必要単位数。

教職の「教職に関する科目」は除く。